

急変時事例相談シート

(PT・OT・ST

年目)

疾患名：	年齢： 歳	性別：男・女
既往歴：		
障害老人日常生活自立度	J・A1・A2・B1・B2・C1・C2	
認知症老人日常生活自立度	認知症なし・Ⅰ・Ⅱa・Ⅱb・Ⅲa・Ⅲb・Ⅳ・Ⅴ	
特記事項	*検査データやリハ安静度等、検討時に有ると良さそうな情報を記載 例) 車椅子移乗中等度介助、点滴あり、今までも何度か車椅子離床を実施していた	
急変前の様子：例) ベッドサイドリハから端坐位実施例)		
発生場所：病室・リハビリ室・その他 ()		
急変時の状況	例) 端座位から車椅子へ移乗後、数分後に気分不良あり。端座位後収縮期 血圧 96、車椅子座位収縮期血圧 68 と血圧低下がみられた。	
対応	例) ベッドへ戻り、ナースコールにて看護師を呼び、バイタルの再測定を依頼	
起こった要因・理由	例) 臥床傾向の長かった患者様の為、起立性低血圧を起こした可能性がある	
相談内容	例) 長期臥床の患者さんの離床時の確認ポイントとして、どういう点がある か？	

*選択項目は該当項目に丸をしてください (例) 発生場所：リハ室・病室→リハ室・病室

急変時事例相談シート

(PT・OT・ST

年目)

障害老人	J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
日常生活自立度	自立	介助があれば 外出可	日中も寝たり 起きたり	食事・排泄は 離床	ベッド上生活	寝返り可	寝返り不可
認知症老人	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
日常生活自立度	何らかの症状は有するが 自立生活可能	家庭外にて問題行動 道を間違える等	家庭内にて問 題行動 独りで留守番 が出来ない	日中 ADL 障 害、周辺症状 がある 意思疎通困難	夜間を中心と して ADL 障 害、周辺症状 がある意思疎 通困難	常時介護必要 意思疎通不可 能	専門医療必要

* 選択項目は該当項目に丸をしてください (例) 発生場所：リハ室・病室→リハ室・病室